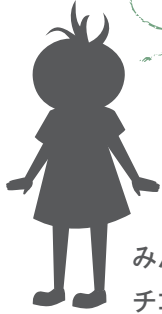


ジャン・ミノコの

The agricultural lecture
by Jan Minoco



にしみの 農業ドリル



みんな元気?イチゴの生産者のみなさんは、自分たちでイチゴの苗を作っているんだけど、苗づくりは、おいしいイチゴを作るためにとても大切な作業なんだ。今回は、どのようにイチゴの苗を作っているのかについて調べてきたよ!

おいしいイチゴはこれで決まる!?イチゴの苗づくりに迫る!



おし教えてくれるのは...

かいづ いちごぶかい やすだ けいご ぶかいちやう
海津莓部会 安田 圭悟 部会長

ぶかい ことし にん ぶかいいん やく
この部会では、今年、18人の部会員が約4分の1の
ハウスでイチゴを作る予定だよ。

3

がつじやうじゆん
●6月上旬になると、ランナーにで
きた子苗をポットで受けるんだ。



こなえ 子苗
※JAの施設内で撮影

がつ げじゆん がつちゆうじゆん
11月下旬から5月中旬はイチゴ
の出荷で大忙し!



やす た ぶ かいちやう なえ
安田部会長は「苗づくり
がうまくいけば、その年の
イチゴ作りの6~7割はう
まくいったと言える」と教
えてくれたよ。みんな、子
どもを育てるみたいに、
苗を大切に育てているん
だね。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

1 ●翌年の9月に植える苗を作るために必要なのが、「親苗」という苗。この部会では、JAの施設で作られた親苗を使って苗づくりを行うよ。

2 ●本格的な苗づくりは、3月から始まるよ。葉かきや芽かき、肥料やりなどの作業を行いながら育てるんだよ。元気な苗を育てるために、一日も休まずに作業を続けるんだって。
●親苗からは、「ランナー」と呼ばれるへその緒のような蔓が伸びて、ランナーの先端からイチゴを作るための「子苗」がどんどんできるよ。



おやなえ 親苗
ランナー
※JAの施設内で撮影

4 ●7月中旬まで、子苗はランナーを通じて親苗から栄養をもらって育つんだ。
●子苗の根がしっかりしてきたら、ランナーを切って親苗から切り離し、子苗に肥料を与えて9月中旬の苗植えに備えるよ。

